

令和7年7月24日

第13回港北オープンガーデン実施報告



港北オープンガーデン運営委員会
リーダー 中村 文太郎

I 第13回港北オープンガーデンについて

1 実施概要

(1) 開催日時

令和7年4月18日(金)～20日(日)

令和7年5月16日(金)～18日(日)

各日 10時～16時

(2) 参加会場数

144会場(個人のお庭:65会場／コミュニティ花壇:79会場)

(3) 主催

港北オープンガーデン運営委員会／港北区役所

(事務局:港北区役所区政推進課)



パンフレット(表紙)

2 開催状況

	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
開催日数(4・5月)	42日間	6日間	6日間	6日間	6日間
会場数	114会場	122会場	126会場	138会場	144会場
来場者数	のべ (※1)	約29,646人	約35,757人	約42,973人	のべ 約42,936人
(総カウント会場数)		(37会場)	(37会場)	(56会場)	(50会場)

(※1)参考数値:のべ約4,104人(25会場で2日間カウント)

第13回詳細	4月			4月計	5月			5月計	計
	18日(金)	19日(土)	20日(日)		16日(金)	17日(土)	18日(日)		
天気	曇りのち晴れ	晴れのち曇り	曇り		曇り	雨のち曇り	曇り		
カウント 会場数	43	44	43		42	36	43		
公開会場数	127	129	126		125	126	123		
来場者数	2,053	3,868	3,725	9,646	1,766	494	2,406	4,666	14,312

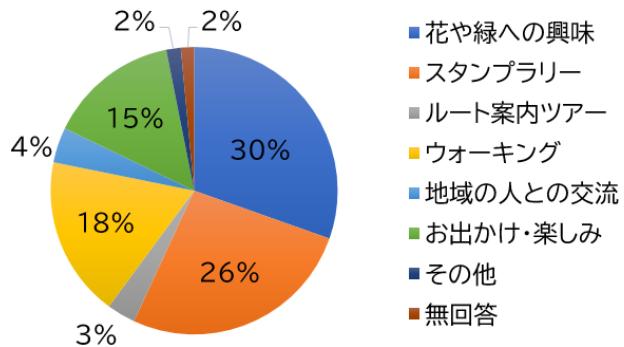
▶参加者数の算出方法…14,312人÷42会場(平均カウント会場数)×126会場(平均公開会場数)=42,935.99…人

3 参加者向けアンケート結果(サンプル数:820件)

〈総評〉

1. 地域密着型イベントとして定着:参加者の約9割が市内在住で、地域に根差した春の風物詩として親しまれている。
2. リピーターの増加が顕著:参加者・会場オーナーともにリピーターが増加し、イベントの認知度と満足度が向上。
3. 多様な参加スタイルが浸透:ウォーキングやシェアサイクルなど、健康志向の楽しみ方が広がっている。
4. 交流と発見の場として機能:地域住民との交流や新たなスポットの発見が、参加者の満足度向上に貢献。
5. 開催時期と企画に課題も:会場オーナーからは気候変動による花の見頃のズレやスタンプラリー偏重への改善要望が見られた。

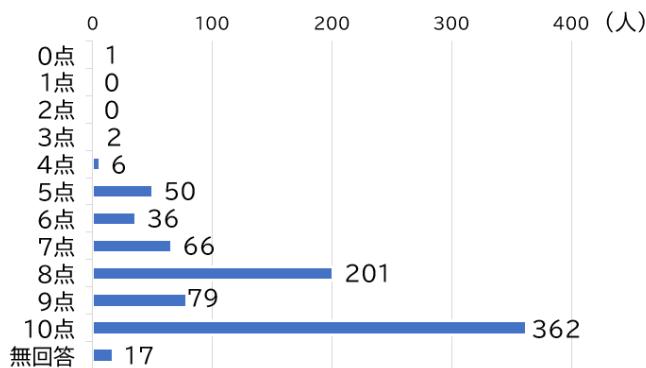
(1) 本イベントには何を目的に参加しましたか?(複数回答可)



昨年同様「花や緑への興味」と回答した人が3割と最も多く、「スタンプラリー」や「ルート案内ツアー」等、毎年恒例の企画以外にも、「ウォーキング」や「地域の人との交流」、「お出かけ・楽しみ」を目的に参加している人が合わせて4割近くいました。

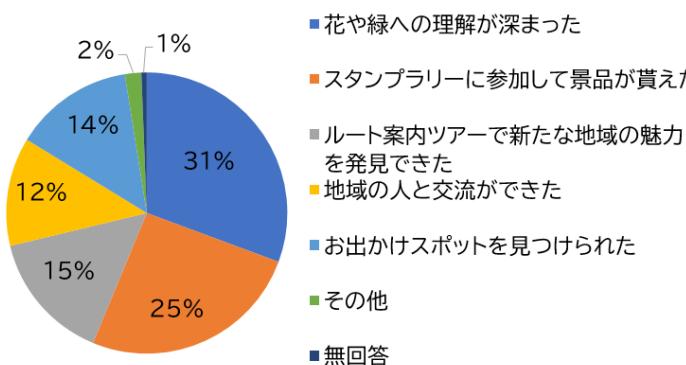
今年はウォーキングだけでなく、シェアサイクルを使って会場を巡る参加者の姿も多く見られました。

(2) 本イベントをご家族やご友人にもおすすめしたいですか?当てはまる数値に○を付けてください。



アンケート回答者の8割近くが「8点」以上と回答していることから、イベントへの満足度の高さが伺えます。「8点」以上の理由として「季節を感じることができる」、「子どもと地図を見ながら歩いて楽しかった」、「地域への理解が深まった」等の意見があり、パンフレットを片手に会場を巡る参加者の姿は、すっかり港北区の春の風物詩となっています。

(3) 本イベントに参加してよかったですことは何ですか?(複数回答可)



「ルート案内ツアー」と「地域の人との交流」、「お出かけスポットを見つけられた」が全体の約4割になっており、港北区の魅力の再発見や地域の人との交流が生まれていることが分かります。

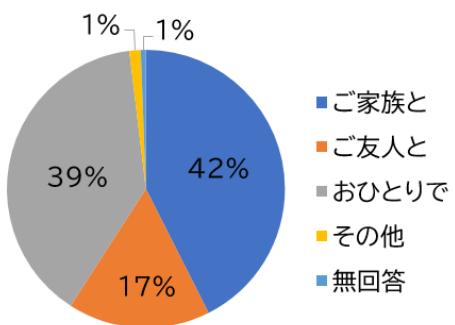
また、「その他」の回答として「子どもとのコミュニケーション」、「家族団らんの時間を過ごせた」等の意見があり、イベントを通して家族の仲が深まっていることが分かります。

(4) 本イベントへの参加は何回目ですか？



昨年度6割だったリピーターの参加が7割を超え、地域のイベントとして根付いていることが分かります。今後も「港北といえばオープンガーデン」と思っていただけるよう、幅広い年代の方々が楽しめる企画を実施していきます。

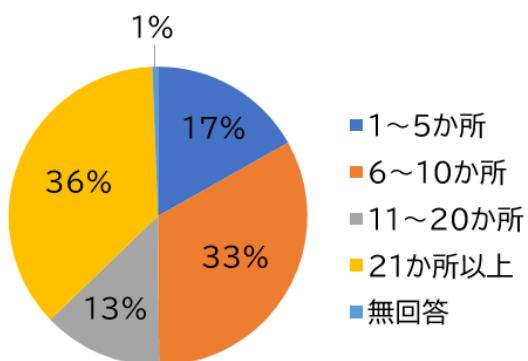
(5) 今日はどなたといらっしゃいましたか？



「家族」や「友人」と参加した人が回答者全体の約6割を占める一方、4割近くが「ひとり」で参加したとの回答がありました。多様な参加形態で楽しめるイベントであることが伺えます。

また、「その他」の回答として、「ウォーキングツアーや仲間」で参加している人もいました。

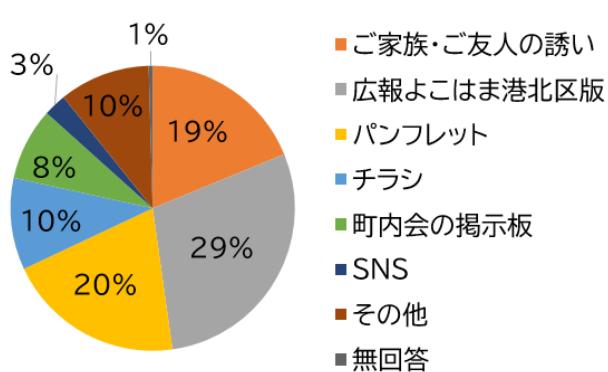
(6) 何か所のお庭を回りましたか？



「21か所以上」と回答した人が昨年24%から36%に増えました。これはスタンプのある会場を一定数回ると景品がもらえる企画で昨年の20か所から今年は25か所に数を引き上げたことから増えたと考えられます。

また会場数も昨年の138から144会場と増え、魅力的な会場に足をのばした人が多かったことから、年々参加者の巡る会場数が増えていることが伺えます。

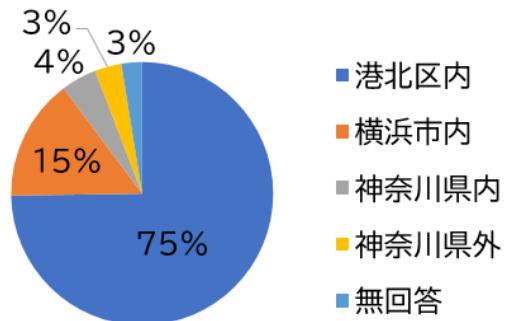
(7) 本イベントを何で知りましたか？(複数回答可)



半数近くが「家族・友人の誘い」や「広報よこはま港北区版」でイベントの情報を入手しており、口コミや広報誌をきっかけにイベントに参加していることが分かります。

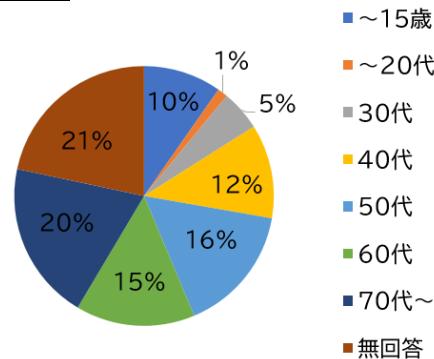
また、「その他」の意見として、今年区内全小学校に配布した「チラシ」や「よこはまウォーキングポイント」、「地元メディア」といった意見もありました。

(8-1) お住まい



「港北区内」と「横浜市内」の参加が9割にのぼり、年々イベントが地域に根付いていることが分かります。「神奈川県内」や「神奈川県外」と回答した人では「川崎市」や「東京都」等の近隣地区からの参加以外にも、「藤沢」や「千葉県」、「埼玉県」、中には「静岡県」や「長野県」から参加した人もいました。

(8-2) 年齢



「50代」「60代」「70代～」が全体の約5割を占めており、若い世代の参加が伸び悩んでいる状況ですが、昨年に引き続き、親子での参加も一定数いると考えられます。引き続き、幅広い年代の方々が楽しめる企画を検討していきます。

■ご感想・ご意見■(一部抜粋)

<イベント全体>

- ・何度か参加しています。来年もぜひお願いします。
- ・家族で楽しめました。ありがとうございました！
- ・住み慣れた地域でもお家の場所を知るのはなかなか難しいので、曲がり角にも旗など立てる等もっと分かりやすい工夫をしてほしいです。
- ・ガーデンを見させていただいた方に感謝を伝えたいです。ありがとうございました。
- ・お庭のイベントでは声をかけていただいたり、子どもたちへちょっとしたプレゼントをくれたり、地域の方と交流出来てうれしかったです。
- ・今年2回目の参加ですが、行きたい所も増え、本当に楽しく参加できました。港北区の住民としても、とても自慢のイベントです。
- ・初めて会う人々とのコミュニケーションなど刺激になりました。お庭や花壇を開放してくださる方々に感謝でいっぱいです。運営は大変だと思いますが、今後も長く続くイベントになって欲しいです。スタッフの皆様、ありがとうございました。
- ・地域を知れたのと良い運動になりました。子育ての良い気分転換になりました。ありがとうございました。
- ・レンタサイクルを使用して新羽→新横浜→大倉山→新吉田→綱島→日吉と回りました。

<花・花壇>

- ・お庭の方(やペット)との交流も楽しかったです。たくさんの種類のお花を見られたこともよかったです。
- ・今年新たに増えた富川さんのお宅はすばらしかったです！いつもたのしみにしています。
- ・お庭を拝見できて楽しかったです。バラ:山本さんのお庭、日吉:小泉さんのお庭が印象的でした。
- ・吉原さんのおうちでお話をきかせて頂けて楽しかったです。ありがとうございました。
- ・植物の名前が表示してあるとうれしい

- ・反町さんのお庭でお家の方とお話しできて楽しかったです。(ローズゼラニウムをメモしました)
- ・真島さんのお庭すてきでした！！いろいろ教えて頂いてありがとうございました。企画・運営のみなさま、楽しみにしていますので、これからもよろしくお願ひします。
- ・子どもがスタンプラリー好きなのでまたあれば嬉しいです。日吉山荘がステキでした♡
- ・花や緑の興味が大変わきました。自宅の庭もきれいにして草花育てたくさんありました。ありがとうございます。
- ・5月も美しい花々を見させていただきました。長く続くイベントであると良いと思います。スタッフの皆様、公開してくださいださった庭のオーナーの皆様ありがとうございました。

<スタンプラリー>

- ・参加している全ての会場にスタンプを設置してほしい！
- ・スタンプを押せる期間を増やしてほしい。
- ・スタンプの位置がわかりにくいところがあつた
- ・毎年楽しみにしています。ミズキーのタオルもうれしいです。
- ・いっぱいスタンプが押せて楽しかった。いろんなお花があっておもしろかったです。
- ・毎年家族でお庭を見て回ってスタンプラリーも楽しく参加させてもらっています。ありがとうございました。また来年も参加します。
- ・昨日、ピーチ花壇のスタンプがなく残念だった。雨が降るからといって安易にしまわないでほしい。
- ・近所の新しいエリアを探索するきっかけとなり、とても楽しめました。ありがとうございました。
- ・今年で4回目の参加です。毎年楽しく娘とスタンプラリーに参加しています。今回は新しいお庭にも行つてきました。毎年多くの方のご好意ありがとうございました。子どもたちが新たな発見と景品を楽しみに参加しています。ありがとうございました。
- ・スタンプラリーは子供とたのしめてよかったです。ありがとうございました。

<ルート案内ツアー>

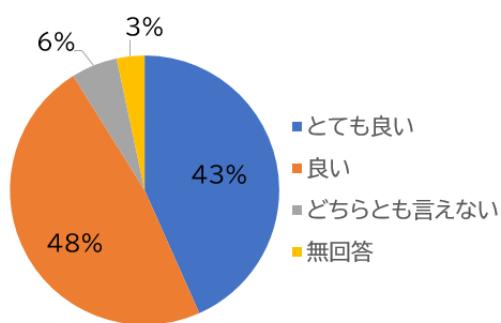
- ・ツアーに参加できたので、草木や樹木の他、歴史についても学ぶことができ、とても有意義な時間を過ごせました。
- ・ツアースタッフの方々には大変お世話になりました。このイベントが今後も続きますように。
- ・個人のお宅にご案内していただけたのは、大変うれしかったです。ありがとうございました。ガイドの方の説明もとてもわかりやすかったです。
- ・秋のツアーがあるといいなあと思います。
- ・いい運動になりました。お花に癒されて、気持ちが穏やかになりました。

<パンフレット>

- ・パンフレットを持って楽しく回りました。スタンプスポットの黒丸印をもう少し大きくして欲しいです。
- ・今年は綱島消防署のイベントがなくて残念でした。地図がもう少し詳しく書いてあるとうれしいです。
- ・来年も開催してほしいです。地図が分かりにくいところがあったので、もう少し目印(店など)を増やしてほしいです。
- ・デジタルパンフレットも作ってほしい。
- ・坂道が多いので足腰が弱い方には厳しいと思う。パンフレットに坂道が多い旨を表示した方が良いと思う。

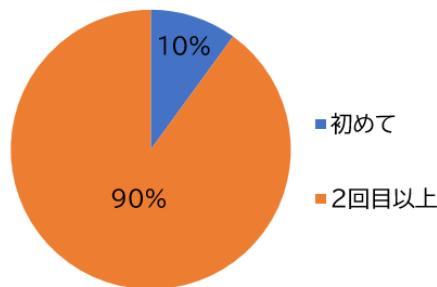
4 参加会場オーナー向けアンケート結果(サンプル数:90会場)

(1) 本イベントはいかがでしたか?



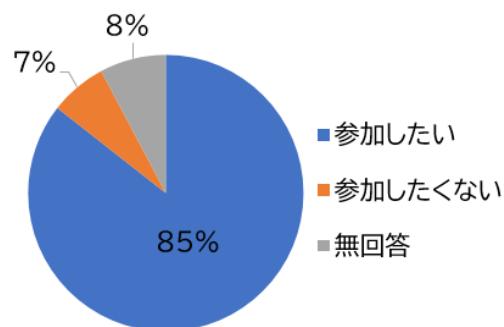
参加会場の9割以上がイベントに満足しており、「とても良い」、「良い」、「どちらとも言えない」、「悪い」の4つの選択肢のうち、「悪い」と回答した会場はありませんでした。

(2) 本イベントへの参加は何回目ですか?



回答した会場の9割が2回目以上の参加となっており、参加者と同様リピーターの多さが伺えます。今後も「また参加したい」と思っていただけるイベントにしていくために、様々な企画を考えていきます。

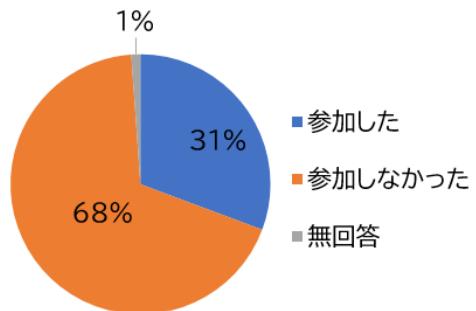
(3) 次回も参加したいですか?



アンケートに回答した85%の会場から、次回も「参加したい」と回答いただきました。回答理由として「地域の方に庭を見てもらう良い機会だから」、「ご近所付き合いのきっかけになっている」、「地域振興、街づくりの一環としてお手伝いできるから」等がありました。

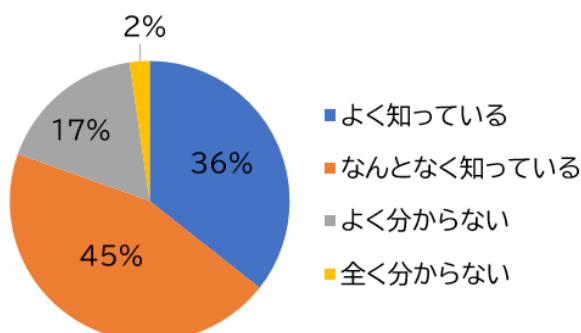
また、「参加メンバーの高齢化にともない次回の参加については考慮中」という意見もあり、参加者の高齢化も進んでいます。

(4) 3月20日に開催した参加会場向け交流会に参加しましたか?



アンケートに回答した3割以上が港北区民文化センター ミズキホールでの参加会場交流会に参加しました。今後交流会で企画してほしいイベントとして、イベント期間中にはできない「他のお庭の見学会」や「花苗・種交換会」、「他都市のオープンガーデンの見学会」等がありました。

(5) 2年後に横浜で行われる GREEN×EXPO 2027 がどんなイベントか知っていますか?



全体の8割以上が「よく知っている」「なんとなく知っている」と回答しており、園芸に携わっている層の認知度の高さが伺えます。開催まで2年を切った今、オープンガーデンをきっかけに「GREEN×EXPO 2027」に行ってみたいと思っていただけよう、更なる連携の強化を図っていきます。

■ご感想・ご意見■(抜粋)

<イベント全体>

- ・雨が降って少し残念でしたが、それも自然なので受け入れました。
- ・新横浜の妙蓮寺あたりにスタンプカウンター(特設案内所)があると良い。
- ・いつも素晴らしいイベントを開催頂きありがとうございます。区内の方が花を楽しむことで新たな交流も生まれるので是非次回も参加させて頂きたいと思います。
- ・日吉、綱島のオープンガーデンはかなり認知されています。妙蓮寺、菊名地区はまだまだ認知度が低いと思います。
- ・初参加でしたが、とても良いイベントでした。来てくれる方々もマナーが良く、お互い気持ちよく参加できました。
- ・初回から頑張っている皆様が高齢化しているのと、次につながるスタッフが参加してくれることをお祈り申し上げます。
- ・運営委員の皆様ご苦労様でした。
- ・イベントに向けて、委員会の皆様のご活躍にいつもありがとうございます。これからもこのイベントが長く続き、港北区、横浜市が花の街として広がってゆくように応援していきたいと思います。今年も大変お世話になりました。
- ・港北OGに熱心な人ほど自庭での接触や受付・ウォーキング協力が忙しくて他ガーデン訪問ができない。OG参加者限定で「OG期間以外で他ガーデン訪問」を設定して、地区ごとに日をずらして相互に訪問できたら嬉しい。
- ・参加にむけて御利用者様との庭造りレクリエーションがさらに盛り上がるよう、次年度以降も是非参加させていただきたいです。ありがとうございました。

<花・花壇>

- ・気候の変化で花期も変化しているので開催期間を検討してほしい。
- ・今回も天候の為にチューリップ、パンジーが終わりかけてしまいました。あと1週間程早かった見事な花々が見られたのではないかと思っております。今回の強風と暑さに花もかわいそうでした。
- ・「写真とっても良いですか？」と聞かれることが参加者と話すきっかけになって良かったです。
- ・ひまわりを数百本植えていて7月位にオープンガーデンを単独でもいいので開催したい。
- ・長年参加するのが夢でした。趣味として自分なりに植物を育てていましたが、同じ花好き、庭好きの方々に見ていただいて、語り合える楽しさは格別でした。夫も巻き込んで年を取つてからの共通の趣味になりそうで様々に庭時間を楽しめそうです。
- ・温暖化の影響もあるのでしょうか、花の発育が年々早く感じています。そのため、開催期間中(特に5月)にピークを合わせることが難しい状況です。開催時期を再考していただけるとありがたいです。
- ・パンジー、ビオラやペチュニアなどの1年草はオープンガーデンの期間中は問題なく咲き誇っていますが、バラやクロマチス等は桜と同様に見ごろのタイミングがあります。
- ・今年は友人が花壇を見に来てくれたのでよかったです。楽しみにしている方が多いので続けるとよいと思います。
- ・来年も参加したいと思います。エリア担当の方から様々アドバイスを頂き、ありがとうございました。
- ・子ども達が多く来てくださいましたが、花を見ないでスタンプが中心だったので残念でした。

<スタンプラリー>

- ・目標がスタンプラリーの人が多かったと思います。
- ・花や緑を楽しんでいただくためのイベントでしょうが、スタンプラリーがメインの方が多くみられ、花は見ない、散策はしない人が多かったです。
- ・スタンプのみ目的の見学者にいかに花に興味を持っていただくか新しい企画を考えていただきたい。

5 様々な取組

(1) 特設案内所の設置

パンフレットの配布やスタンプラリーの景品交換のほか、各会場の見どころや行き方を案内する特設案内所を区内3か所(日吉駅、りそな銀行綱島支店横、大倉山駅)に設置しました。特設案内所に立ち寄った小学生以下のお子さまに、先着で港北区ミズキーのシールをプレゼントしたり、「GREEN×EXPO 2027」と連携したのぼり旗を掲示したPRを行ったりする等、地域ボランティアの方々と一緒に様々な取組を実施しました。



日吉駅



りそな銀行綱島支店横



大倉山駅



「GREEN×EXPO 2027」のPRの様子

(2) ルート案内ツアー(日吉ルート案内ツアー、綱島・大倉山・菊名 花と緑の歴史ツアー)

4月19日(土)・20日(日)、5月18日(日)の3日間で、日吉エリア・綱島エリア・大倉山エリア・菊名エリアそれぞれの会場をボランティアガイドと一緒に巡る、ルート案内ツアーを実施しました。(5月17日(土)は雨天中止)

今年は初めて大倉山エリアでツアーを実施し、参加受付の開始前から列ができるほど大盛況でした。どのツアーでも参加者はガイドの話に耳を傾けながら会場を巡り、立ち寄った会場ではオーナーの話を聞きながら熱心にメモを取る等していました。また今年もツアー時に配布するレジュメを区ウェブサイトに掲載することで、ツアーに参加できなくても会場を巡ることができるよう工夫しました。



日吉ルート
案内ツアー



綱島 花と緑の
歴史ツアー



菊名 花と緑の
歴史ツアー



大倉山 花と緑の
歴史ツアー

(3) スタップラリー

幅広い年齢層に参加していただくため、ガーデンネックレス横浜のキャラクター「ガーデンベア」と港北区のマスコットキャラクター「港北区ミズキー」がコラボレーションしたスタンプラリーを実施しました。区内特設案内所3か所と97会場の計100か所にスタンプを設置し、先着で素敵な景品がもらえる企画を実施した結果、子どもから大人まで多くの方に楽しんでいただきました。

スタンプ5個で港北区ミズキーのノート、10個で野菜かハーブの種、25個で港北区ミズキーのタオルを景品とし、いずれか1つのみ交換可能としました。



ミズキーファイル(スタンプ5個)



野菜かハーブの種(スタンプ10個)



ミズキータオル(スタンプ25個)

(4) 市内産野菜や花の直売会

イベントの開催日に合わせて、港北区役所中庭にて JA 横浜協力のもと新鮮な市内産の野菜や花を販売する直売会を実施しました。瑞々しく甘味がある春キャベツや新玉ねぎ等の旬の野菜はもちろん、神奈川県産カットわかめ・芽ひじき、そら豆等の様々な野菜が並びました。区役所に来た方や夕飯のおかず目当てに来た方等、多くの方に地産地消の取組を紹介するきっかけになりました。



直売会の様子

(5) オープンガーデン開催4区の連携

昨年に引き続き、市内でオープンガーデンを開催している旭、港北、栄、瀬谷の4区が連携し、市庁舎1階の展示スペースにて、令和7年4月2日(水)～15日(火)にイベントの開催期間に合わせて会場の写真を収めたタペストリーやオブジェ等を展示したほか、横浜の魅力を発信する地域密着型メディア「横浜 LOVEWalker」に4区がリレー形式でオープンガーデンの紹介記事を掲載しました。

また、よこはまウォーキングポイントアプリで、旭、港北、栄、瀬谷区のうち3区以上のスタンプラリーに参加した人に、オリジナルエコバッグをプレゼントする企画を初めて実施しました。来年も引き続き、市内のオープンガーデンの輪を広げていく企画を実施する予定です。



市庁舎展示の様子

横浜LOVE Walkerの記事



オリジナルエコバッグ

6 参加会場交流会

GREEN×EXPO 2027 開催2年前イベントの1つとして、3月20日(木・祝)に港北区民文化センターミズキーホールの音楽ルームで、第13回港北オープンガーデン参加会場及びオープンガーデンに興味のある一般区民を対象に交流会を開催しました。午前と午後の2部構成で行い、約60人が参加しました。

前半はまず映像で第12回オープンガーデンを振り返った後、参加会場オーナーである真島氏、吉原氏、奈良造園土木(株)の笠井氏による講演が行われました。後半はグループに分かれた交流サロンを行い、参加者は普段の庭の手入れやイベントに向けた準備等、ガーデニング話に花を咲かせていました。



笠井氏による講演



交流サロンの様子

7 広報・PR活動等

令和6年	10月	記者発表「第13回港北オープンガーデン 参加会場を募集します！」
		区ウェブサイトにイベントの開催概要を掲載
		区公式X(旧Twitter)や区公式LINE、運営委員によるFacebook・Instagram投稿により情報発信(以降適宜更新、投稿)
令和7年	11月	広報よこはま港北区版11月号掲載(参加会場申込開始)
	2月	イベントチラシ(A4版片面・4,000部)を配布(自治会・町内会の掲示版に掲示等)
	3月	記者発表「第13回港北オープンガーデンを開催します！」

		パンフレット(B5版36ページ・12,000部)を作成し、参加会場、港北区役所、区内地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウス、コミュニティスクール、港北図書館、鉄道駅、行政サービスコーナー等で配布開始
4月	広報よこはま港北区版4月号特集掲載(開催のお知らせ)	
	区内小学校全児童(1~6年生)へのイベントチラシの配布(20,500部)	
	市内各区で開催されるオープンガーデンの市庁舎展示(4月2日~15日)	
5月	テレビ神奈川『ハマナビ』の5月10日放送番組内にて港北オープンガーデンを紹介	

8 広告・協賛

開催にあたり、企業・団体の皆様より、ご協賛いただきました。ありがとうございました。

師岡熊野神社様、株式会社サカタのタネ様、グレイスホテル株式会社様、山王体育館剣道クラブ様、城南信用金庫綱島支店様、曹洞宗綱島山東照寺様、公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会横浜北支部様、綱島商店街協同組合様、奈良造園土木株式会社様、企業組合プランツヘルパーすこっぷ様、りそな銀行綱島支店様

9 メディア(敬称略)

今年多くのメディアに取り上げていただきました。

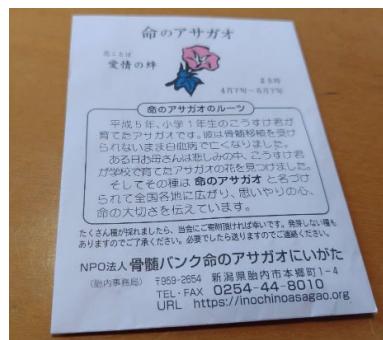
横浜日吉新聞 新横浜新聞、タウンニュース、ケーブルテレビ・イツツコム、ケーブルテレビ・YOU テレビ、テレビ神奈川

10 その他協力

- 特設案内所の設置にあたり、東急電鉄株式会社様、りそな銀行綱島支店様にご協力いただきました。
- 公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会横浜北支部様に、イベント開催チラシ印刷のご協力をいただき、自治会・町内会の掲示版等に掲示、公共施設等で配布させていただきました。
- NPO法人骨髓バンク命のアサガオにいがた様より、「命のアサガオ」の種をご提供いただき、特設案内所で配布させていただきました。



イベント開催チラシ



「命のアサガオ」の種

II 港北オープンガーデンについて

1 花と緑のまちづくり

港北区は、街中や住宅街でも身近に花や緑を感じられる街として、多くの区民の皆様に愛されています。私たちは、港北オープンガーデンを通じて、より多くの皆様にこの街の魅力を感じていただくとともに、ガーデニング

や街の緑化に取り組まれている皆様と手を携え、つながりを深めながら、花と緑にあふれる港北区の魅力をいつそう育んでいくことを目指し、「花と緑のまちづくり」をテーマに掲げています。

2 港北オープンガーデンの特色

イギリス発祥の「オープンガーデン」は、一定期間個人のお庭を開放し、訪れた人々と植物を通じて交流を深める活動として知られています。一方、「港北オープンガーデン」は、個性豊かな個人宅のお庭と併せて、商店街や公園、区民利用施設や学校など、ボランティアの皆様が、美しい街並のために日頃から丹精込めてお世話をされている「コミュニティ花壇」も会場として、一緒に巡っていただくことが特色です。

3 港北オープンガーデンの歴史

平成25年5月によこはま緑の推進団体港北区連絡会と港北区役所が連携して第1回を開催して以来、見学者数を着実に増やしながら、皆様に親しまれるイベントとして成長してきました。

第2回からは区民ボランティアと港北区役所のメンバーで構成する「港北オープンガーデン運営委員会」を設立し、企画や準備等、多くの皆様に様々な形で支えられながら、より地域に根ざしたイベントを目指して、運営を行っています。

第1回 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none">・試行的実施・会場は綱島駅周辺に集中
第2回 (平成26年度)	<ul style="list-style-type: none">・日吉を中心に、会場数の大幅増・情報コーナー(ナイス綱島)を新設(第6回まで)
第3回 (平成27年度)	<ul style="list-style-type: none">・大倉山を中心に区南部の会場数の増・案内所・情報コーナー(ナイス菊名)を新設(第6回まで)
第4回 (平成28年度)	<ul style="list-style-type: none">・大倉山・新横浜エリアに会場数の増・日吉ルート案内ツアーが好評
第5回 (平成29年度)	<ul style="list-style-type: none">・新羽エリアをはじめ、各エリアで会場数の増・パンフレットのページ数・発行部数を増やし、アプリをダウンロードすると PR 動画を見ることができる等、内容を充実
第6回 (平成30年度)	<ul style="list-style-type: none">・日吉ルート案内ツアーの充実(午前・午後とルートを分けてパンフレットに掲載)・交流会にて瀬谷区オープンガーデンの見学バスツアーの実施
第7回 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none">・大倉山・大曾根エリアをはじめ、各エリアで会場の増・英国と横浜をつなぐ親善大使「ひつじのショーン」、港北区のマスコット「港北区ミズキー」とコラボレーションしたスタンプラリー・グリーティング(着ぐるみとの写真撮影)の実施・交流会にてハンギングバスケット講習を実施
第8回 (令和2年度)	新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止
第9回 (令和3年度)	<ul style="list-style-type: none">・港北オープンガーデンの公式YouTubeチャンネルを立ち上げ初の動画配信・英国と横浜をつなぐ親善大使「ひつじのショーン」とコラボレーションしたパズルやぬりえの実施
第10回 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none">・綱島花と緑の歴史ツアーを開始・イベント広報を兼ねたウエットティッシュを配布する等、感染症対策を実施しながら、従来の形(4・5月、各月3日間)のイベントを開催

	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーデンネックレス横浜のキャラクター「ガーデンベア」、港北区のマスコット「港北区ミズキー」とコラボレーションしたスタンプラリーや、ガーデンベアのフォトスポットを実施 ・港北オープンガーデン運営委員会が港北区民表彰を受賞(令和5年1月)
第11回 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・菊名花と緑の歴史ツアーを企画(雨天のため中止) ・交流会にて横浜イングリッシュガーデンスーパーバイザーの講演及びガーデンの見学を実施
第12回 (令和6年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・LINE公式アカウントを活用したイベントの周知を実施 ・交流会にて横浜市イギリス館での演奏会と講演会、港の見える丘公園での庭園見学を実施 ・菊名花と緑の歴史ツアーを初めて実施 ・区内3か所で港北区ミズキーのグリーティングを開催 ・特設案内所にて「GREEN×EXPO 2027」のPRを実施
第13回 (令和7年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・GREEN×EXPO 2027開催2年前イベントの一環として港北オープンガーデン交流会を実施 ・GREEN×EXPO 2027と連携したのぼり旗を作成、案内所や会場で掲示 ・大倉山 花と緑の歴史ツアーを初めて実施 ・区役所中庭でイベント開催日に合わせて野菜や花の直売会をJA協力のもと実施

■港北オープンガーデン運営委員会 委員
青柳道雄・荒巻喜代子(サブリーダー)・飯島勉・小沼博之・小出瑛子・田邊伸子・中村文太郎(リーダー)・真島淳子・山本加枝子・吉田多恵子・吉原智恵子

【お問い合わせ】

港北オープンガーデン運営委員会事務局
港北区区政推進課 笠原・茂木・大橋
電話:045-540-2229 FAX:045-540-2209
Email:ko-kohokuopengarden@city.yokohama.lg.jp

